

明石市のやさしいまちづくり ～これまで、今、そしてこれから～

年度	市の取組	共同の取組
2014	福祉総務課に障害者施策担当新設 手話言語・障害者コミュニケーション条例制定	あかしユニバーサルフットサル連盟発足 障害者差別解消啓発市民フォーラム 手話言語・障害者コミュニケーション条例検討会設置
2015	あかし後見支援センター開設 市職員のユニバーサルマナー検定実施 障害者のトライアル雇用の取組「チャレンジウィーク」実施 市内小学校で手話体験教室実施 手話検定を活用した市職員の手話研修 市民センター等での遠隔手話通訳サービススタート 障害者採用試験の実施 障害者配慮条例制定	障害者差別事例の募集 障害者配慮条例検討会設置 障害者差別解消をテーマに市民タウンミーティング 障害者差別解消啓発市民フォーラム 明石市社協と神姫バスが連携して車いす利用者対応研修を実施 手話言語等コミュニケーション施策推進協議会開催 障害者差別解消啓発市民フォーラム 聴覚障害者との避難訓練
2016	合理的配慮の提供を支援する公的助成制度スタート 事業者向けユニバーサルマナー検定実施	障害者差別解消をテーマに市民タウンミーティング 障害者差別解消支援地域協議会の開催 障害者団体が連携してホームドア早期設置に向けた署名活動を実施 自立支援協議会こども部会による「1万人メッセージプロジェクト」スタート 聴覚障害者、視覚障害者との避難訓練
2017	福祉総務課に更生支援担当新設 意思疎通支援事業の要綱改正 明石版ヘルプカードの配布スタート こどもユニバーサル交流会の開催 共生社会ホストタウンの指定を受ける 障害者採用試験実施 市管理職向け障害理解研修 市民参加型の大規模パラスポーツイベント	あすく（明石市障害当事者等団体連絡協議会）設立 視力障害者センターと神姫バスが連携して視覚障害理解研修を実施 電話リレーサービスのモニター実施 タクシー協会に視覚障害理解研修を実施 要約筆記啓発講座の開催 聴覚障害者、視覚障害者との避難訓練実施 手話フォンの設置 民間事業者との意見交換会の開催 あかしユニバーサルモニター制度スタート 視覚障害者との避難訓練の実施 春旬祭で車いす体験、アイマスク体験ブースを出展 やさしいB-1 グランプリ（西日本大会）

年度	市の取組	共同の取組
2018	<p>中核市移行 市内6カ所に地域総合支援センターを開設 あかしユニバーサル交流会（東京パラリンピック2年前イベント）開催 市職員向けSDGs勉強会の開催 ソーシャルインクルージョンをテーマにしてあかしヒューマンフェスタを実施</p>	<p>明石観光協会にユニバーサルツーリズム担当を新設 あいすくりーむの家（グループホーム）開設 あすくによる障害者ピア相談スタート こころのケアねっと会議の開催 教職員研修にて障害当事者とのワークショップを実施 あかしユニバーサルモニターとの街歩きバリアフリーチェック</p>
2019	<p>パラスポーツ体験もできる総合福祉センター新館オープン 民間事業者を対象とした公的助成制度の拡充の検討 市内全小学校でのパラスポーツを通じた障害理解プログラムスタート 東京パラリンピック1年前イベントの開催</p>	<p>やさしいB-1グランプリ（全国大会）の実施 （仮称）あかしインクルーシブ条例検討会</p>

【これからの予定】

2020 年度

- ・ 明石市立市民病院横にユニバーサル歯科診療所の開設（6月）
- ・ 東京オリンピック開会（7月～）
- ・ 東京パラリンピック開会（8月～）
- ・ 共生社会ホストタウン交流事業（海外パラリンピアンとの交流）の実施（9月）

2021 年度

- ・ （仮称）あかしインクルーシブ条例施行（4月）